



常総市 移住してDIYで作る家

16



一軒家のリフォーム

Joso City

常総市に引っ越す以前は、千葉県船橋市在住だったOさんとMさん。落ち着いた田舎を求めて、茨城県常総市の空き家を購入した。引っ越してから、1年以上が経つ現在でもリノベーションの途中だが、お二人で楽しみながら進めているとのこと。普段は、システムエンジニアとして働くOさんと専業主婦のMさんは、休日には自家用車のハイエースで車中泊をしながらの旅行が趣味。最近では、北海道を10日間かけて周遊した。

Q. 空き家を見つけるまでの経緯を教えてください

以前は千葉県船橋市に住んでいたのですが、田舎暮らしへの憧れから1年ほど空き家を探していました。しかし、なかなか条件の良い物件が見つからず、茨城県内外で複数の地域の空き家バンクを活用して、物件を探していました。なかでも常総市を選んだ理由としては、いざという時に東京にすぐ迎える距離感であり、尚且つ田畑が多い落ち着いた地域出会ったこと、そして何より物件の価格がリーズナブルであったことでした。

フリーランスのシステムエンジニアとして働いているため、ネット環境があれば場所の制約は少なかったもので、自由に移住先を検討できました。そうして、2022年2月に物件を購入し、同年5月に完全移住しました。前住人の方の荷物の整理などもあり、落ち着くまで時間はかかりましたが、業者さんに頼むより費用の節約になりました。



Q. リノベーションについて教えてください

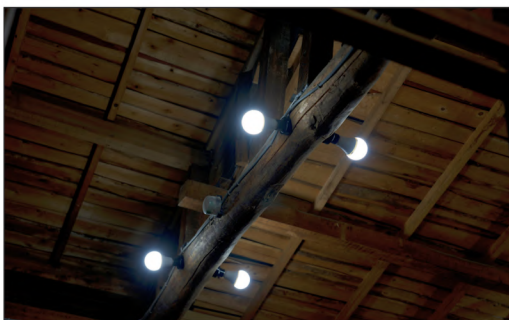
入居から1年以上経過しましたが、現在もリノベーション中です。休日しか作業時間がないため、長い時間はかかっていますが、趣味としても楽しみながら進めています。

お気に入りの箇所はありますか？

特にこだわったのは、梁を見せるために天井を一部撤去したことです。天井裏を覗いた時に、立派な梁を見つけて、それ以来今でも気に入っています。その他では、畳を剥がして板を貼り断熱材を入れたり、天井や壁を剥がして断熱材を入れたりしました。また、元々建物の中が光が入りにくく暗かったので、各部屋の襖を外し、LED照明をたくさん設置して明るさを確保しています。材料費がかかるため安くはないものの、ガス・水道などの配管設備は業者に依頼しながら、基本的にはDIYで進めていっています。

Q. リノベーションのメリットとデメリットはどのように感じていますか。

もちろん品質にこだわるならプロに依頼するのが良いですが、自分で行う場合は妥協点を見つけながら楽しむことが重要かと思います。これまでのリノベーションで、反省点はいくつかありますが、後悔していることは特にありません。自分の好きなように進めていけるという点ではとても楽しいです。YouTube動画を参考にしながら、二人で協力してリノベーションを進めてきました。



Q. 物件の購入資金やDIYの費用について教えてください

資金については、基本的に自分達の貯金からという感じでした。なので、銀行からの融資などは特に使っていません。DIYの費用として、最終的にかかったのは現時点で、100万円前後ですね。材木の価格高騰などもあり、自分達で作業すれば安く仕上げられるだろうと予想していたイメージよりは、費用が必要でした。また、台所・配管の設置など大掛かりな作業や工事は、素人では怖い部分もあったので、常総市の「常総市空き家等バンク活用支援補助金」という補助金を活用しながらプロの方に設備を整えていただきました。



Q. 今後の計画はありますか？

周辺環境に畑や田んぼが多いので、畑を借りて、野菜を育ててみたいです。また、将来的には、リーズナブルで状態の良い物件を購入し、DIYで改修して賃貸に出すことも考えています。自身のDIY経験を活かした、新しい取り組みもしてみたいですね。

Q. 空き家の購入を検討されている方へアドバイスをさせていただきます。

空き家バンクを利用する場合は、自治体ごとに登録が必要があるので、ご自身が移住を検討できるだけ多くの地域の空き家バンクに登録し、とにかく探して待つことが大切かなと思います。それから、費用をなるべく抑えたい場合は、フリマアプリなどを利用するのも良いと思います。